

次の特定家畜伝染病のうち、疾病の急速かつ広範なまん延を防止するため、家畜伝染病予防法に基づく予防的殺処分が認められているのはどれか。

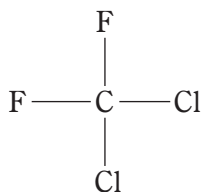
1. 口蹄疫
2. 牛疫
3. 豚熱 (CSF)
4. 高病原性鳥インフルエンザ
5. 牛海綿状脳症 (BSE)

表は、モントリオール議定書に基づく先進国に対するオゾン層破壊物質の削減スケジュールを示したものである。化合物群Cに含まれる化合物として、正しいのはどれか。

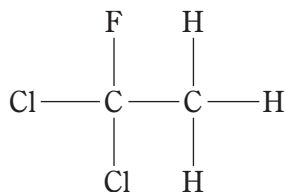
表. モントリオール議定書に基づく先進国に対するオゾン層破壊物質の削減スケジュール (一部)

物質名		先進国に対する規制スケジュール	
A		1996年以降	全 廃
B		1994年以降	全 廃
その他のクロロフルオロカーボン		1996年以降	全 廃
1,1,1-トリクロロエタン		1996年以降	全 廃
C	消費量	2020年以降	全 廃 (既存機器への補充に関する例外あり)
	生産量	2020年以降	全 廃 (既存機器への補充に関する例外あり)

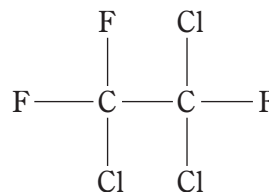
1.



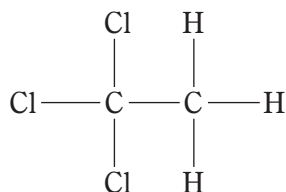
2.



3.



4.



5.

